

プログラム 第3回日本神経病理学会近畿地方会 2010年11月20日(土)

<標本展示> 13:00~14:45 (第3実習室)

<口演> 15:00~17:05 (第3実習室)

14:55~15:00

開会挨拶: 京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学 伏木 信次

一般演題(口演)

15:00~16:15

座長: 伊東 恭子先生(京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学)

1. 急速進行性の認知症を示した脳梁部脱髄病変の一部検例  
○川上史<sup>1)</sup>、森永友紀子<sup>1)</sup>、西村広健<sup>2)</sup>、今井幸弘<sup>3)</sup>、横崎宏<sup>4)</sup>、伊藤智雄<sup>1)</sup>  
1) 神戸大学医学部附属病院病理診断科、2) 川崎医科大学病理学1、  
3) 神戸市立中央市民病院検査科病理、4) 神戸大学大学院医学研究科病理学講座
2. 臨床的にパーキンソニズムを呈した神経原線維変化型老年期認知症(SD-NFT)の一例  
○井上貴美子<sup>1)</sup>、上田 佳世<sup>2)</sup>、藤村晴俊<sup>1)</sup>  
1) 国立病院機構刀根山病院 神経内科、2) 国立病院機構刀根山病院 臨床検査科
3. 両腎に多発性の血管筋脂肪腫を合併した多系統萎縮症(MSA-C)の1剖検例  
○新宅雅幸<sup>1)</sup>、金田大太<sup>2)</sup>  
1) 大阪赤十字病院 病理部、2) 同神経内科

16:15~17:05

座長: 伏木 信次先生(京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学)

4. 高度な低酸素性虚血性脳症を伴った球麻痺型 ALS の一部検例  
○伊東恭子<sup>1)</sup>、○松尾宏俊<sup>3)</sup>、山田丈弘<sup>2)</sup>、細川洋平<sup>4)</sup>、伏木信次<sup>1)</sup>  
1) 京都府立医科大学大学院分子病態病理学、2) 同神経内科、  
3) 近江八幡市立総合医療センター神経内科、4) 同病理
5. 悪性神経膠細胞成分と軟骨肉腫成分を伴う右前頭部頭蓋内腫瘍  
○岡部英俊<sup>1)</sup>、石田光明<sup>1)</sup>、馬場正道<sup>2)</sup>、竹村しづき<sup>2)</sup>、日野明彦<sup>3)</sup>、勝盛哲也<sup>4)</sup>  
1) 滋賀医科大学臨床検査医学講座  
2) 済生会滋賀県病院病理科、3) 同脳外科、4) 同放射線科

17:05~17:10

閉会挨拶: 大阪赤十字病院 病理部 新宅 雅幸先生